

鹿児島大学生協 入来牧場牛肉フェア

第005号
(通算558号)



[組合員交流]

取り組み概要

日時：11/6(月)、11/7(火)、11/8(水)
場所：郡元キャンパス中央食堂、ガロア
参加者数
展示会場来場者数：935人

背景や概要：鹿児島大学附属牧場である入来牧場とのコラボフェア！食堂利用者へ「食の大切さ」について考えるきっかけを提供しました。

01 フェア当日を迎えるために まずは部員から

命の大切さを学ぶ牧場体験

「食の大切さ」を参加者に伝えるため、組織部の部員が入来牧場へ牧場体験に行きました。この牧場体験では、入来牧場で飼育されている牛のお世話をしたり実際にお世話をした牛が出荷される様子を見たりしました。これらの体験から感じた「命をいただく尊さ」をフェア当日に展示されるポスターに盛り込みました。



02 参加者にも体験を

目で見て手で触れて

フェア当日には中央食堂(郡元キャンパス)の入り口付近にて部員の作成したポスターや入来牧場で実際に使用されている道具などを展示しました。参加者は普段見ることがないような牧場の道具に触れてみたり、道具についての説明を入来牧場の職員から受けたりしていました。また、部員の作成したポスターを熱心に見ている参加者も多くおり、部員の感じた「命をいただく尊さ」を伝えることができました。



03 多くの人との つながりを

1つの組織では難しいこと

フェアでは展示のほかにも、入来牧場で育てられた牛肉を使用したフェアメニューを提供したり牛の部位を題材としたパズルのタイムアタックを実施したりしました。参加者からは「なかなか見ることができないものをたくさんみれてよかった」や「フェアメニューおいしかった！来年も開催してほしい！」などの言葉を聞くことができました。ここまで多岐にわたった活動を行えたのは食堂や入来牧場との連携があったからです。



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [池田芽生]
Ikeda.Mei@univ.coop